

<第1分科会>

幼児理解に基づいた評価の在り方について

【協議の視点】

- ① 指導の過程を振り返りながら幼児の理解を進め、幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、指導の改善に生かすようにするためには、日々の保育の記録等やその活用について、どのような工夫が必要か。
- ② 評価の妥当性や信頼性が高められるようにするためには、各幼稚園においてどのような工夫が必要か。
- ③ 幼児の発達の状況を次年度又は小学校等に適切に引き継がれるようにするためには、どのような工夫が必要か。

(協議主題の理解を深めるために必要な資料等)

○幼稚園教育要領及び幼稚園教育要領解説

第1章 総則

第4節 指導計画の作成と幼児理解に基づいた評価

4 幼児理解に基づいた評価の実施

○「幼稚園教育指導資料第3集 幼児理解と評価」(平成22年7月文部科学省)

<第2分科会>

障害のある幼児などへの指導や、障害のある幼児児童生徒との「交流及び共同学習」の推進について

【協議の視点】

- ① 一人一人の障害の状態等により、生活上などの困難が異なることに留意しながら、個々の幼児の障害の状態等に応じた適切な指導を行うためには、どのような工夫が必要か。
- ② 障害のある幼児児童生徒との「交流及び共同学習」について、どのような実施上の工夫が必要か。

(協議主題の理解を深めるために必要な資料等)

○幼稚園教育要領及び幼稚園教育要領解説

第1章 総則

第5節 特別な配慮を必要とする幼児への指導

1 障害のある幼児などへの指導

第6節 幼稚園運営上の留意事項

3 学校間の交流や障害のある幼児との活動を共にする機会

<第3分科会>

幼稚園における教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動について

【協議の視点】

- ① 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動の計画の作成に当たって、教育課程に係る教育時間中の活動をどのように考慮するか。
- ② 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動において、地域の様々な資源を活かしながら、多様な体験ができるようにするためには、どのような工夫が考えられるか。

(協議主題の理解を深めるために必要な資料等)

○幼稚園教育要領及び幼稚園教育要領解説

第1章 総則

第7節 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動など

1 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動

第3章 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動などの留意事項

1 教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動